

◎保険だより 第485号 (令和7年7月20日)

① K615 血栓塞栓術（頭部、胸腔、腹腔内血管等）

- 1 止血術
- 2 選択的動脈化学塞栓術
- 3 門脈塞栓術（開腹によるもの）
- 4 その他のもの

以上4種類ありますが、産後の弛緩出血あるいは流産後の大量出血等で血栓塞栓術施行時は、4 その他のもので算定してください。なお、この手術に伴う画像診断及び検査の費用は算定できません。

② レルミナの適応症は、

- （1）子宮筋腫に伴う過多月経、下腹痛、腰痛、貧血（販売開始：2019年3月～）
- （2）子宮内膜症に基づく疼痛の改善（効能追加：2021年12月改訂～）

であり、専門医会会報453号（2019.9.16発行）には子宮腺筋症は適応外とありますが、現在は子宮腺筋症は子宮内膜症の亜型でありレルミナの投与・算定は妥当であるとしています。